



●ご利用者様、ご家族とらいふ職員をつなぐ架け橋●

らいふ通信(施設運営版)

令和元年7月号 第22号 制作: (株)らいふ TEL 03-5769-7268



厚生労働省「高齢者医薬品適正使用検討会」に傍聴参加しました!

一薬を減らして認知症を防ぐー

減薬に向けた取り組みを行っています!

■減薬に向けた取り組み

現在、厚生労働省が策定している「高齢者の医薬品適正使用のガイドライン」に則り、指定医療機関との連携により、**医薬品の適正な使用**に関し全社を挙げて取り組んでいます。

加齢に伴う生理的変化により、薬物動態や薬物反応が一般成人とは異なること、また、複数の疾患の治療のために投与された薬剤同士で薬物相互作用が起こりやすいという現状があります。

このことから、らいふでは現在、指定医とともに認知症治療の権威である医療法人財団至高会たかせクリニック高瀬義昌理事長、東京大学大学院薬学系研究科特任准教授の五十嵐中先生と協力し、多剤を服用されているご入居者様の薬とケアの最適化を目指しております。

「**安全な薬剤選択**」「**多剤併用の回避**」「**服用頻度の提言**」は、ご入居者様のQOLを確保するという前提のもと、**コスト・ミニマム、パフォーマンス・マキシマム**を掲げています。

これらの取り組みにより、**介護サービスのより一層の品質向上を実現し、ご入居者様の安心・安全な生活を提供致します。**



▲施設内に掲載している減薬ポスター

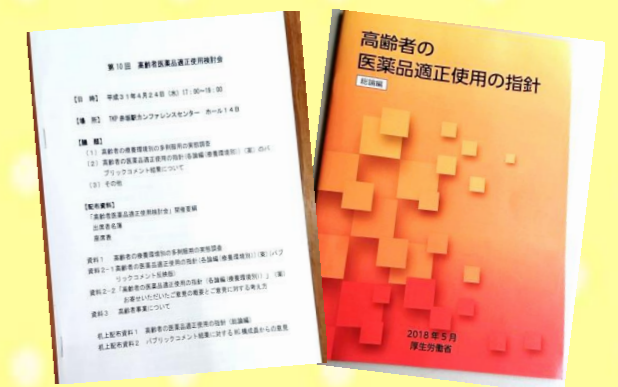


▲高齢者医薬品適正使用検討会の様子

2019年4月24日(水)17:00より開催された「第10回高齢者医薬品適正使用検討会」に弊社取締役が傍聴者として参加致しました。本検討会には、当社協力医療機関である「たかせクリニック」高瀬理事長が、「高齢者医薬品適正使用ガイドライン作成ワーキンググループ」構成員として参加されています。今回は、当社が進めている減薬の取り組みを促進する為に、弊社取締役が本検討会を傍聴させて頂きました。

第10回高齢者医薬品使用検討会実施内容

1. 日時
平成31年4月24日(水) 17:00~19:00
2. 場所
TKP赤坂駅カンファレンスセンター ホール14B
東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル 東館
3. 議題
(1) 高齢者の療養環境別の多剤服用の実態調査
(2) 高齢者の医薬品適正使用の指針(各論編(療養環境別)(案)のパブコメ結果について
(3) その他



上記資料は当日配布された資料と『高齢者の医薬品適正使用の指針(総論編)』の表紙です。内容をご欄いただきたい方は、下記URL(厚生労働省ホームページ)よりダウンロードしてください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-iyaku_431862.html

ドクター・薬局とミーティングを開催しています!



▲定期ミーティングの様子



▲たかせクリニック高瀬先生と弊社取締役 小林

プロジェクトメンバーと共に、たかせクリニック、みよの台薬局、及び指定医と定期的ミーティングを開催し、**認知症ご入居者個人のADL、QOLについて意見交換**をしています。

また、**減薬と認知症の症状について、定量面での把握についても協議**しています。

らいふHPで閲覧できます!
介護に関するお役立ち情報
https://www.life-silver.com/life_effort/Dementia/



▲こちらのページからも減薬の取組の詳細をご覧いただけます。

■協力機関

- ・医療法人至高会 たかせクリニック 高瀬 義昌 理事長
- ・東京大学大学院薬学系研究会薬 政策学 五十嵐 中 特任准教授
- ・みよの台薬局
- ・株式会社メディカルガーデン

神奈川西地区でも減薬に向けた取り組みをしています!

「減薬の取り組み」は、弊社が運営する東京地区の施設を中心に進めて参りましたが、神奈川西地区の施設でも同じ取り組みを開始しています。本取り組みを本格展開するにあたり、たかせクリニックの高瀬先生と提携薬局と弊社で事前ミーティングを実施し、合わせて神奈川地区の施設の管理者とミーティングを定期的実施しています。



▲神奈川西地区エリアのミーティングの様子



▲打ち合わせの様子

2019年5月15日(水)、東京大学大学院薬学研究科の客員准教授である五十嵐中(いがらしあたる)先生を当社の本社にお招きしました。
神奈川エリアにおける「認知症のご入居者様の減薬に向けた取り組み」について、話し合いました。

●らいふHPから詳細をご覧いただけます。https://www.life-silver.com/life_effort/Dementia/

フジテレビ情報番組「Mr.サンデー」に らいふ梅屋敷が取り上げられました！

フジテレビの情報番組「MR.サンデー」

フジテレビ毎週日曜日22:00～に放送されている情報番組「MR.サンデー」より、「一人暮らしの認知症の方（独居認知症）」の取材依頼があり、3月、4月にらいふ梅屋敷で取材が行われました。らいふ梅屋敷の職員、森中施設長にご協力いただきました。



▶らいふ梅屋敷での取材の様子



＜放送日時＞
番組名：フジテレビ「Mr.サンデー」
放送日：2019年5月19日（日）
時間：22:00～23:15

～ご入居者様に快適な施設生活を送って頂くために～

パワフルスタッフ入社時研修開催！

2019年5月24日にパワフルスタッフの入社時研修を行いました。総勢12名が集まり、会社の事業方針やパワフルスタッフAの意義や役割についての説明の後、現場で必要となる介護技術の実技講習を行いました。介護技術研修では、食事と移乗の実技講習を行い、実際に体を動かしながら、介護を安全に行うためのポイントを学びました。

◆入社時研修の様子



パワフルスタッフって・・・？

らいふではいきいきとやりがいを
もって働きたいシニアの方をパワフルスタッフとして雇用して
います。詳しくは下記よりご確認ください

▶ホーム
ページ
について



▼らいふホームページURL
<https://www.life-silver.com/life/>

25期上期運営懇談会を開催しました

令和元年6月に25期上期運営懇談会を各施設で、開催致しました。運営懇談会では「認知症と減薬の取り組みについて」や、「带状疱疹・肺炎球菌ワクチン公費化プロジェクト開始」等のらいふの今後の事業方針についてや、施設の近況報告等をお話させて頂き、参加されたご家族様からたくさんの意見を頂きました。ご入居者・ご家族の意見に真摯に耳を傾け、施設運営に反映してまいります。

小平



千歳船橋



松戸八柱



◆運営懇談会 テーマ◆

1. 管理者よりご挨拶
 - ・高齢者住宅新聞「口腔ケア強化の取組み」掲載
 - ・介護経営情報誌「地域介護経営」らいふ成城西パワフルスタッフが取材を受け、掲載
 - ・「地域介護経営」らいふ稲毛海岸のケアコンシェルジュが取材を受け、掲載
 - ・フジテレビ「Mr.サンデー」らいふ梅屋敷が取材を受け、放映
 - ・薬とケアの最適化に向けた認知症入居者への減薬取組み開始
2. 株式会社らいふからの報告・連絡事項
 - (1) 24期決算報告
 - (2) らいふの施策等各種取組み
 - ①認知症と減薬の取組み
 - ②带状疱疹、肺炎球菌ワクチン公費化プロジェクト開始
 - (3) その他
 - ①新規開設施設、事業所
 - ・ホームステーションらいふ大和 2019・4月開設
 - ・らいふ代々木事業所 2019・5月開設 (居宅介護支援事業所、訪問介護事業所)
 - ②メディア関連
 - ・よしもとクリエイティブ・エージェンシーとのイベント提携
 - ・介護情報誌「地域介護経営」全社カラオケ大会が掲載
 - ・TOKYO MX情報番組「5時に夢中！」らいふ愛甲石田が取材を受け放映
3. 施設からの報告・連絡事項
 - (1) 施設の近況報告
 - (2) 事故の概況
 - (3) 施設からのお願い
 - ①貴重品の持込みに関するご注意
 - ②職員募集へのご協力をお願い
4. 質疑応答

運営懇談会でご報告させていただいた内容は「報告書」にまとめ、各施設より発送しております。詳細は「運営懇談会 報告書」をご参照下さい。



皆様、お忙しい中、足をお運びいただき、ありがとうございました。皆様からのご意見を基により良い施設運営に取り組んで参ります。